



学会ホームページ <http://jasce.jp>

022号(2014年9月19日)

目次

大会実行委員長より
第11回総会委任状のご案内
国際協同教育学会ニュース
学会ワークショップの報告
出版情報
各地の研究会・勉強会

日本協同教育学会第11回大会

大会テーマ

新たな10年に向けて、
協同教育の潮流をより広く、より深く

大会の日程表が大会HPにアップされました。

<http://www.jasce.jp/timetable11.html>

大会実行委員長より

大会の事前申込み(参加費の割引特典がある)が15日に締め切られました。会員、一般併せますと、例年に倍する150名余りの方に申し込んで戴きました。過去の傾向を見ますと、事前申込みと同数以上の当日申込みがありますので、今回は300名を超える参加者が見込まれます。

多くの方に参加いただけるのは主催者にとって嬉しいことですが、大会企画ワークショップなど、定員のあるセッションでは、すでにほぼ定員に達しているものも出てきました。定員のあるワークショップにご参加を希望される方で、当日申込みなされる皆様は、必ず受付で参加登録をお願いします。開始直前になりますと、会場の都合で入場制限をする場合がありますので、ご承知おき下さい。

今回は本会創設10周年の佳節に

あたり、次の10年をめざし協同教育の潮流をより広く、あるいはより深く展開していく契機としたいと考えています。そこで、従来から関心の高い特別支援教育や学級経営・生徒指導の領域に加え、近年注目が集まる看護教育やアクティブラーニングについてラウンドテーブルやワークショップを大会企画として用意しました。

周囲の方にもお声掛けいただき、多くの皆様にご参集戴けることを願っております。なお、9月末には大会HPから各発表の予稿が確認できるよう、準備を進めております。同時時間帯に複数のセッションが開かれますので、事前に内容を確認し、有意義な時間をお過ごし戴ければ幸いです。

(関田一彦)

第11回総会委任状のご案内

第11回大会期間中の10月25日に行われる、本年の日本協同教育学会総会の議事について、総会に欠席される皆様からの委任状を受け付けております。

委任状に関するお知らせを、会員の皆様の登録されているメールアドレスにお送りいたしました。ご欠席を予定されている方は、ご協力をお願いいたします。メールアドレスの変更、お問い合わせ等につきましては、事務局 office@jasce.jp までご連絡ください。

国際協同教育学会ニュース

発表申込みと事前参加登録始まる!

2015年10月1日~3日、デンマークのオデンセにおいて国際協同教育学会2015年大会が開催されます。大会テーマは Cooperative Learning: Meeting the Challenges of the 21st Century です。大会開

催は来年ですが、プロポーザルの受け付けはすでに開始されています。締め切りは2015年1月2日です。多くの方の参加を奨励し、参加者の学び合いを促進するため、2つの新機軸が打ち出されました。

(1) 現地に出向かないでスカイプで参加することが可能になりました。但し、一日分の参加費は必要です。また、人数制限があるようです(制限人数未定)。

(2) プロポーザルにおいて英語を母国語としない発表希望者のためにサポートシステムができました。

プロポーザルについて①書き方の明瞭性、②発表内容の大会テーマへの適切さ、③発表内容が協同学習研究に関係したものであるか、④プレゼンテーションのデザインが聴衆と相互交流を図るものになっているか、などについて、事前にヘルプを受けることができます。このサポートを受けるためには今年の11月15日までにプロポーザルの原稿を Yael Sharan (yael@iasce.net) に送ってください。詳細については以下をご参照ください。

プロポーザルについて

<https://docs.google.com/a/iasce.net/viewer?a=v&pid=sites&srcid=aWFzY2UubmV0fGhvbWV8Z3g6NmNhZWJfMGQ1NGE3MzQy>

大会参加情報

<http://iasce2015.ucl.dk/>

協同学習の輪を世界中に広げるよい機会です。友達が世界中にできます。世界における協同学習の動向を知るチャンスでもあります。私(伏野)も参加予定です。みなさん、ふるってご応募ください! デンマークってどんなところでしょう。一緒に発見しにいきましょう!
(伏野久美子)

JASCE

学会ワークショップの報告

<アドバンス>を開催

8月1日(金)、2日(土)の両日、創価大学で協同学習ワークショップ(アドバンス)が開催されました。講師は久保田秀明先生(創価大学)と関田一彦先生(創価大学)。参加者は16名。学びを深めようと、わざわざ遠方から参加された方が多かったです。ヨットマン久保田先生ならではの、ロープワークを通して協同を学ぶセッションもありました。「何のために学ぶのか」「自立と自律」「単元見通し」「ループリック」(評価基準表)など、ベーシックで学んだ内容を踏まえつつ、より高度な理解に進むことができる講座でした。

<ベーシック>を開催

8月30日(土)、31日(日)の両日、名古屋で南山大学人間関係研究センター主催の協同学習ワークショップ(ベーシック)が開催されました。参加者は36名。講師は、長濱文与先生(三重大学)と石田裕久先生(南山大学)。



参加された方々からは「明日から実際に実践できる具体的な方策を得ることができた」「答えをもらうより、悩み悩み話合って考えたことに価値を感じた」「メソッドを学ぶつもりだったが、それ以上に教育に向かうモチベーショ

ンがアップし、気持ちが元気になった」「色々な立場、職業の方と『協同学習』について学ぶことができて有意義だった」などの感想が寄せられました。

「一日研修」を開催

8月24日(日)、中京大学で一協同学習ワークショップが開催されました。参加者は20。講師は、有本高尉先生(日本協同教育学会認定トレーナー)と水谷茂先生(元小学校校長)。名古屋を中心として北は北海道から西は鳥取までの全国各地から、小学校から高校教諭、大学の院生まで教育に関わる幅広い層の皆さんが参加されました。

協同学習の基礎理論と、明日の授業に役立つ考え方や技法を、参加者自身が協同学習を通して体験的に学びました。日常の授業のなかで生徒間の活動によって人間的な成長を育むという視点には賛同の声があがりました。ある参加者の感想、「協同教育を実際に体験することでより理解が深まりました。特に『確かな学力』と『豊かな心』を同時に育てようという考えは協同教育を行う一つの根拠になりうると感じます。協同して学習を行うに

は、まず強い個を育まなければならないとの話がありましたが、ここが協同学習における一番のキーポイントであり、一番の難所であると感じております。」

今回とほぼ同じ内容のワークショップが11月16日(日)、米子コンベンションセンターでも開催されます。申し込み・問い合わせは有本高尉まで。
(arimototaka@md.ccnw.ne.jp、FAX:058-370-6690)



学会ワークショップ 今後の予定

◇アドバンス:

11月15日(土)~16日(日)
南山大学(名古屋市) 受付中

◇一日研修:

11月16日(日)
米子コンベンションセンター(米子市) 受付中

出版情報 『学び方を学ぶ』 涌井恵 著

国立特別支援教育総合研究所の涌井恵さんが、障害の有無にかかわらず皆が共に育つユニバーサルな授業と集団づくりのガイドブックを出しました。「学び方を学ぶ」授業や「学び方を学ぶ」授業で学んだことを協同学習の中で活かす授業の実践事例を紹介しています。10月の大会でもラウンドテーブルを設け、参加者と理解を深め合います。



JASCE

各地の研究会・勉強会

(名古屋・東海地域)

名古屋・協同の学びをつくる研究会

◇8月例会(8月28日)報告

テーマ:「対話にもとづく教育・深い学びについて考える」。報告者:水野正朗(名古屋市立桜台高等学校)。会場は名古屋大学教育学部。過去3回の例会報告の意義を振り返り、実践理論と今後の課題について討議を深めました。高校においてアクティブラーニングが急速に進展していることも話題になりました。

◇次回の開催日

今回は10月14日(火)19:00から開催します。テーマ:「津高校のキャリア教育を踏まえた地理の授業-『授業がキャリア教育』の進学校を目指して-」。報告者:林 仁大(三重県立津高

等学校・進路指導主任)。有名進学校でのアクティブラーニングとキャリア教育の取り組みの報告です。ご連絡は水野正朗まで。

(mizunokita@yahoo.co.jp)

(岡山・中国方面)

協同学習研究会

◇今後の開催日

10/4(土)、12/6(土)、来年3/7(土)。時間は14:00~17:30です。ご連絡は高旗浩志まで。

(takahata@okayama-u.ac.jp)

(福岡・九州方面)

授業づくり研究会

◇次回のご案内

[日時] 9月20日(土)13:00~17:00

[場所]久留米大学御井キャンパス
学生会館3階

[内容]

①題目:「協同学習を中核とした高校数学の授業改善-授業進度の加速と学力保障-」。報告者:石山信幸(久留米市立南筑高等学校)。

②題目:「アドラーの言葉から自分の教育をふり返ってみよう」(技法名:ジグソー学習法)。担当:須藤 文(久留米大学)。

参加申し込みは、安永研究室のHP (<http://yasunaga.me/wiki.cgi>)からお願いします。

◇今後の開催日

11/1(土)、12/13(土)。ご連絡は安永悟まで。

(yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp)

●水谷茂の協同学習実践講座

日本協同教育学会研修部が主催で、昨年度に引き続いて協同学習を追究してきた実践者から協同の学びづくりのヒントを受け取る講座を企画しました。

講師は、2001年からはじまった犬山市の授業改善とともに歩んできた水谷茂先生(元小学校校長)です。

日時:10月4日(土)13:30~16:30

10月5日(日)10:00~16:00

場所:中京大学八事校舎

5号館・522教室(2F)

参加費:3000円(2日間)

内容:4日(土) ①講師による協同学習授業(授業を受ける体験)。5日(日) ①指導案の作り方講座(協同の手法を用いて指導案を作成)、②小学校の

授業事例紹介(DVD視聴)と意見交換、③中学校の授業事例紹介(DVD視聴)と意見交換。

申し込みは有本高尉まで。
(arimototaka@md.ccnw.ne.jp、
FAX:058-370-6690)

詳細は学会HPをご覧ください。
(<http://www.jasce.jp/news20140902.html>)

●「看護教育研究会」(大阪)開催

梅花女子大学看護学部の緒方巧です。2014年9月から隔月で「協同学習を用いた看護教育研究会」を開催することにしました。

年内の開催は9月26日と11月28日。いずれも金曜日の19時~21時を予定しています。

会場は、大阪駅・梅田駅の北側

「グランフロント大阪」北館、知的創造拠点「ナレッジキャピタル」にある「The Lab」のアクティブスタジオです。

看護専門学校、看護大学に勤務する教員仲間と一緒に、協同学習法を用いた授業の立案、勤務校での教育実践と結果を持ち寄っての意見交換など、看護教員が励まし合い成長できる啓発の場にしていきます。看護学生の臨地実習指導や看護職としての資質育成、国家試験対策などの情報交換もしていきたいと考えています。

看護教員の皆さま、是非「大阪においてやす」。そして帰りは「グランフロント大阪」でほっこりしましょう。

ご連絡は緒方巧まで。

(t-ogata@baika.ac.jp)